

キューバ連帯の会講演集会

「没落先進国」キューバ VS 日本 (報告:大賀達雄)

★吉田太郎さんと志賀直輝さん、対照的な二人の刺激的な共演

7月18日に、目黒区民センターでキューバ連帯の会主催で「『没落先進国』キューバ VS 日本」という講演会が行われました。昨年、円卓会議でもお話されたフリーライターの志賀直輝さんと、「『没落先進国』キューバを日本が手本にしたいわけ」(築地書館)の著者吉田太郎さんをお呼びして、お話を聞きました。当日は42人の参加者があり、狭い会場が人でいっぱいになりました。

志賀さんは、3年あまりアジア、中東、ヨーロッパ、中米を放浪して、分断されていて、お金がなく、権力を持たない人たちがどのように抵抗し、したたかに生きようとしているかについて映像を交えながら、興味深い話をしてくれました。

吉田さんは、キューバの「没落力」をテーマに、いつものように114枚もの多くのパワーポイントの画面をもとに、幅広い視点から説明をしてくれました。キューバは未曾有の経済危機を切り抜けてはきたが、未だに経済水準は低く、その意味では未だに没落したままといえます。「だが、これ以上の経済成長は、地球環境的に限界だし、成長したところで幸せになれる保障もない」。そうすれば、吉田さんの言うように「没落こそが進歩だ」という逆手の発想に立てば、ものは貧しくても貧困なきキューバは、縮退へのトップランナー、没落先進国」なのです。

当日は志賀さんと同世代の若い人たちも多く、志賀さんの旅の仕方に共感した人が多かったようにも思えました。一方、吉田さんは、「没落力」というテーマに焦点は当てられたのですが、とりあげられたテーマが多彩で、医療、教育、情報、資源、文化など幅広く、ポイントがつかめず、ついていけないという感想もありました。

今回はいろいろな意味で対照的なお二人のお話を聞きましたが、キューバから学ばなければならないことは、まだまだたくさんあるという感想を持ちました。参加して、集会を盛り上げてくださった皆さんに感謝します



2009 年度収支報告

2009 年度の収支結果は下記のとおりです。

収入		支出	
前年度繰越金	1,296,393	通信費	190,986
内ハリケーンカンパ預金	(278,541)	郵送費	(143,730)
会費	305,000	電話代 (08年5月~09年9月分)	(47,256)
寄付	45,400	講師・出演者招待経費(謝礼,交通費等)	575,000
ハリケーンカンパ	91,673	フォーラム会場使用料	94,250
フォーラム入場料	559,500	チラシ制作費	96,600
1・24 フォーラム	(522,000)	物販用仕入れ	108,324
11・29 フォーラム	(37,500)	DVD制作費	76,500
物販収入	232,895	事務費	25,669
雑収入	662	会議費	84,125
		雑費	3,689
		振込手数料	1,780
		ハリケーン義捐金	353,214
計	2,531,523	計	1,610,137
2009 年度繰越金	921,386		
内ハリケーンカンパ預金	(17,000)		

★入会 (年会費 3000 円)、カンパ随時受付中★

※住所・氏名・電話・メールアドレスを明記の上、下記にご入金ください。

郵便振替 00100-9-499950 加入者名 キューバ友好円卓会議